

四国八十八景第二期公募が始まります！

四国八十八景第一期分の決定に引き続き、来月から第二期の公募が始まります。奮ってご応募ください！

記

1 第二期応募期間

平成29年4月1日（土）～7月31日（月）

2 応募に当たっての条件

「四国らしい風景」とそれを「眺める場所」のセットでご応募ください。

「四国らしい風景」とは・・・

- ・常時でなく、季節的又は一時的な風景でも構いません。
また自然だけでなく街並みや人工物（橋など）及び文化も風景対象です。

「眺める場所」とは・・・

- ・誰でも利用することができること（有料含む）。
- ・移動体（列車、ロープウェイ、観光船等）も含まれます。

※次の場合は選定の対象となりませんのでご注意ください。

- ・利用する人が制限されている場所。
- ・法令違反等の施設がある場所又は公序良俗に反するもの。

3 応募方法

以下の四国八十八景ホームページをご覧ください、規定の応募様式に記入の上、お申し込み下さい。

（四国八十八景HP）<http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/88-kei/index.html>

※平成29年度に選定を行い、選定された場所については応募者に通知するとともにホームページに掲載します。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「NO.3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト」に該当します。

【お問い合わせ先】

四国八十八景実行委員会 事務局（四国地方整備局 企画部 広域計画課）

広域計画課長 福田 浩（内線3211）

電話：087-811-8309（広域計画課 直通）

FAX：087-811-8408（広域計画課 直通）

四国八十八景プロジェクト

[応募要項]

第2期応募期間 平成29年4月1日～7月31日まで

応募方法 四国八十八景ホームページ(<http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/88-kei/index.html>)の応募様式(Excelファイル)をダウンロードし、必要事項を記入、写真画像を添付のうえ、以下メールアドレスに応募してください。応募はメールによる応募に限ります。



メールアドレス

skr-s882020@mlit.go.jp

注1) 応募データは変更せずにExcelファイルで提出してください
注2) 添付写真はjpg形式とし、1枚あたりに2メガバイト程度まで
注3) 1回のメール送信容量は10メガバイト程度まで

応募資格 「眺める場所」の管理者等による応募を原則とします。

※管理者等とは風景そのものの管理者や地区観光団体などの関係者を含みます。
※「眺める場所」の管理者等以外からの応募も受け付けますが、事務局による管理者への応募意思を確認することとします。

応募対象 「四国らしい風景」とそれを「眺める場所」のセットでの応募に限ります。

※「四国らしい風景」のみ応募は失格となります。※「四国らしい風景」とそれを「眺める場所」は、四国地方に限ります。

「四国らしい風景」の要件

常時でなく、季節的又は一時的な風景でも可とします。
また自然だけでなく街並みや人工物(橋など)及び文化も風景対象とします。

「眺める場所」の要件

- 誰でも利用することができる(有料含む)
 - 「眺める場所」は移動体(列車、ロープウェイ、観光船等)も含みます
- ※次の場合は選定の対象とありませんのでご注意ください。
■利用する人が制限されている場所
■法令違反等の施設がある場所又は公序良俗に反するもの

選定結果 平成29年度に選定を行い、選定された場所については応募者に通知するとともにホームページに掲載します。

【応募規約】 (応募した時点で応募規約を承諾したものとみなします)

- 提出された応募写真等は、「四国八十八景」の広報・プロモートにおいて無償で使用する権利を許諾したものとみなします。
- 第三者の著作権その他の権利を侵害しているもの、または侵害するおそれのある応募写真等の提出は出来ません。
- 応募写真に特定できる人物が入る場合はその人物の承諾を得ていることを条件とします。第三者の肖像権及び著作権等の侵害について実行委員会、一切の責任を負わないものとし、万一、第三者と紛争が生じた場合は、全て応募者の責任とします。
- 建築基準法違反や無届け施設など「眺める場所」における法令違反等の事実が判明した場合は非選定とします。
- 応募規約に違反した場合は、選定後でも取り消す場合があります。
- 応募書類(写真データ含む)は返却しません。
- 応募においてネットワークの不具合、コンピュータウイルスなどによる応募者の損害や、応募に起因する応募者及び関係者に生じる損害等について実行委員会、一切の責任を負わないものとします。

【その他】

- 応募要件ではありませんが、下記についても選定審査の対象となります。
- 景観をゆつくと快適に楽しめるよう工夫(整備)されている(例)ベンチ設置や駐車場整備、遊歩道整備、眺めを阻害する立木伐採など
- 「四国らしい風景」を保存する取り組みやその風景を活かしたまちづくり

【個人情報の取り扱い】

当応募で得た個人情報は「四国八十八景」の選定にのみ使用し、適切な取り扱いを行います。

お問い合わせ
四国八十八景実行委員会事務局

四国地方整備局企画部広域計画課/TEL087-811-8309
四国運輸局観光部観光企画課/TEL087-835-6357

主催/四国八十八景実行委員会



We Love SHIKOKU!

あなたの好きな四国を盛り上げよう!

viewspots
四国八十八景プロジェクト

第2期 応募期間

平成 29年 4.1 ±

7.31 月

「四国らしい風景」と「眺める場所」をセットで募集中!

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、四国を訪れる観光客の増加を図るため、四国らしさの感じられる素晴らしい景観を「四国八十八景」として選定し、その魅力を広くプロモートするプロジェクトです。

厳選 22 箇所
第1期 選定箇所決定!
四国八十八景 検索



四国八十八景シンボルマーク

四国八十八景の「景色」と「眺める場所」をシンプルに図案化しました。「88」という数字の表記を斜めにすることで、眺める人とも感じとれるマークとしました。

お問い合わせ 四国八十八景実行委員会事務局

四国地方整備局企画部広域計画課/TEL087-811-8309
四国運輸局観光部観光企画課/TEL087-835-6357

主催/四国八十八景実行委員会

四国経済連合会/四国ソニー人財開発機構/四国運輸局/四国地方整備局 徳島県/香川県/愛媛県 高知県/全日本空輸(株)/日本航空(株)/四国旅客鉄道(株)/
JR日本高速鉄道(株) 本州四国連絡高速道路(株) (株)JTBC四国 楽天(株) 日本放送協会(NHK) 山陽放送(株) 四国(元)で88箇所を推進協議会

1 自然の造形美 阿波の土柱



観る場所
阿波の土柱展望台

選定箇所の魅力
10数メートルに及ぶ土柱が何本も立ち並び、なぜこの様なものが出来たのか自然の力の不思議さに感じ入る奇観となっています。上から覗き込む眺めやライトアップも圧巻ですが、霧登入へんには足元を照らす連続照明が低い位置に設置され、訪れる方への配慮が伺えます。


2 西日本第二の高峰剣山からの大パノラマ



観る場所
剣山山頂

選定箇所の魅力
山頂に広々とした平地が広がり、そこから360°見渡せる四面の山並みは、雄大で素晴らしい風景です。山頂近くまでフトがのび、比較的低層に登ることが出来ます。美しい山頂には歩きやすい木道やベンチが整備され、景色をゆっくり楽しむのしつらえとなっています。

四国八十八景 第1期選定箇所



選定箇所の詳しい情報は四国八十八景ホームページをご覧ください。

12 四方指からくると見渡す瀬戸内海



観る場所
四方指展望台

選定箇所の魅力
「四方を折しても通るものがない」のいわれの通り、小豆島の全景はもとより瀬戸内海を一望できるスポットです。展望台は自然石を互のよう形を基調に記して欄干も設け、眺めを待つ工夫が施された新しいつくりになっています。

13 聖通寺山頂からの瀬戸内海と瀬戸大橋



観る場所
カフォレストランクローチェ

選定箇所の魅力
四国屈指の臨海工業地帯と瀬戸内海に向かって伸びる瀬戸大橋や美しい夜景を眺めるとかっこやります。レストランは採りたての新鮮な食材が並び、お肉の出すように造られたスペースには外向かってカウンター席が並び、食事と景の両方を楽しむための空間に仕上がっています。

3 船上から満喫する大歩危峡の渓谷美



観る場所
大歩危峡観光遊覧船

選定箇所の魅力
四国の大地が海洋プレートの変動によって形成されたことが分かる雄偉な地形を吉野川の川面から見る迫力ある風景です。船に沿って進む奇岩、奇岩を衝破する丁字架解説を聞きながらに楽しむことができます。澄んだ吉野川の美しさに魅了されるのも魅力の一つです。

4 日本の秘境 奥祖谷二重がすら橋



観る場所
奥祖谷二重がすら橋

選定箇所の魅力
木製れ目を架ける、透視度の高い渓谷、そこに架かる二重がすら橋の雄姿は、秘境感に満ちています。スリル満点のがすら橋を渡りながら、あるいは青石の散らばる川に降りて美しい渓谷美を楽しむことができます。澄んだ水は清流の美しさを感じさせるのも魅力の一つです。

5 西日本最長ロープウェイからの和歌山まで望める雄大な眺め



観る場所
太神寺ロープウェイ

選定箇所の魅力
西日本一の規模を誇るロープウェイで移動しながら、那智川や御山山頂、遠くは紀伊水道の眺めを俯瞰することが出来ます。東路駅による面白い風車解説もあり、ゆったりと空中散歩を満喫できます。

14 船上から楽しむ来島海峡急流



観る場所
来島海峡急流観覧船

選定箇所の魅力
来島海峡の急流に加え、来島海峡大橋を船中に見上げ、雄大な景色としての迫力ある景観を楽しむ等、多彩で迫力ある景観を楽しむことができます。橋の工法を詳しくガイド解説もあり、潮溜に身を任せて遊ばせる潮を浴びる天然アクアウォッシュにも驚かされる体験となります。

15 亀老山山頂から望む来島海峡



観る場所
亀老山展望公園

選定箇所の魅力
展望台からは瀬戸内海に浮かぶ島々が来島海峡大橋とともに広がります。展望台は遠望のようなアプローチを兼ねた構造になっているほか、眺望を妨げない工夫がされており、360°の大パノラマを楽しむことができます。

16 耕して天に至る 遊子水荷浦段畑



観る場所
遊子水荷浦段畑(段畑内道路)

選定箇所の魅力
「耕して天に至る」と言われる頂上まで続く石垣造りの段畑は、甲和南の美しさと合わせた景観ならではの風景です。先人の知恵と努力の結晶である急傾斜の段畑の雄姿を眺め、その美しさを堪能することができます。「んだん茶屋」ではお茶の淹れ方を学ぶことができます。

6 特別名勝「栗林公園」



観る場所
栗林公園(御月亭)

選定箇所の魅力
借景を含めた75haの広大な敷地に、池や築山が絶妙に配置された日本を代表する大名庭園です。園路を進むにつれ様々な景観が次々と展開し、遊覧式庭園の醍醐味を堪能できます。御月亭では、お抹茶やお菓子とともに南斎一休の眺めをゆっくり楽しむことができます。

7 瀬戸内海と屋島、高松市街を一望



観る場所
花燈台(テラス)

選定箇所の魅力
瀬戸内海の島々と屋島、そして高松の街並みをセットで美しく見られる風景です。テラスの相違景観を眺めながら工夫がされており、椅子に座りながらゆっくり眺めを楽しむことができます。

8 雄大な瀬戸大橋を絵画のように観賞



観る場所
栗山展望せとうち新展望(カフェ)

選定箇所の魅力
瀬戸内海の島々と瀬戸大橋が一枚の絵画のように眺められます。座ってゆっくりと景色を鑑賞するためのカフェが設けられており、企画が企画されているなど、徹底的に楽しむための工夫が施されています。

17 東洋のマチュピチュ「マイントピア別子_東平地区」



観る場所
マイントピア別子(東平地区)

選定箇所の魅力
昭和の初めまで日本を支えた産業遺産からは、歴史や人の営みを感じることが出来ます。マイントピア別子からガイド付きの観光バスが運行されており、東洋のマチュピチュと言われる産業遺産を自分好みに楽しむことができます。

18 天空の遊び場「四国カルスト」



観る場所
讃岐四国カルスト公園展望台

選定箇所の魅力
カルスト地形としては日本で最も標高が高く、涼み涼みした空と隣りに見える雲を背景に、各層地に石灰岩が露出した特徴的風景が広がっています。屋根状に造られた展望台が設けられ、自転車やバイク、あるいは徒歩で移動しながら涼み涼みを楽しむことができます。再興に資する施設があり、車や徒歩を楽しむことができます。

19 季節風から暮らしをまもる石垣の里 外泊



観る場所
外泊 石垣の里(地区内道路)

選定箇所の魅力
台風や季節風から暮らしを守るため、石垣を積み重ねた独特の集落景観が創り出されています。集落を眺めつつある外泊を歩かせながら、石垣文化を体験すると共に、「だんだん館」では訪れる方も作ることができます。

9 まるでヨーロッパの古城のような豊後池堰堤



観る場所
豊後池遊水公園

選定箇所の魅力
昭和4年に竣工した日本最古で唯一の5連マルチバリアー式ダムは、連続するアーチ構造の美しさや積み重ねの雄偉さ、少雨に苦戦してきた瀬川の歴史が感じられる迫力ある景観です。展望の前面に広がる池が整備され、ダム周辺からアーチ構造を見上げられるなど、様々な観賞を楽しむ配慮がされています。

10 紫雲山山頂からの瀬戸内海の多島美



観る場所
紫雲山山頂(遊覧観茶コーナー)

選定箇所の魅力
延内半島にそびえる山頂からは、瀬戸内海の島々が眺められる四国一の雄偉な一景です。春は桜の名所として大変美しいです。紫雲山山頂遊覧館にある喫茶コーナーは大きな窓と海に向かって開かれたカフェターになっており、お茶を飲みながらゆっくりと風景を楽しむことができます。

11 天使の散歩道 エンジェルロード



観る場所
エンジェルロード(エンジェルカフェ)

選定箇所の魅力
海が引くと海に覆られていた余島との間に砂の道(エンジェルロード)が現れ、左右に広がる碧ややかな瀬戸内海のロマンチックな景観を感じながら歩いて渡る力強い道と海に向かって開かれたカフェターになっており、季節限定でカフェターが設けられ、ゆっくりのんびり楽しむ工夫もなされています。

20 宿毛湾のだるま夕日と咸陽島



観る場所
宿毛リゾート船子の遊

選定箇所の魅力
「だるま夕日」は秋と冬の間に、水平線まで染み渡った海に浮かぶ夕日がだるまのように遊んで見られる様子を眺め、自然の雄偉さを感じることが出来ます。窓を閉けてベランダに出ると、目の前に群青の海が広がります。レストランや露店などからの眺めも最高です。

21 四方十川河畔から眺めるヤナギ林と一面の菜の花



観る場所
四方十川河畔(入田ヤナギ林)

選定箇所の魅力
菜の花畑日本のあちこちで見ることが出来ます。四方十川河畔の菜の花畑は遊覧台が設けられ、菜の花畑の美しいコントラストが眺められます。他では見られない景観です。林の中を散策し、「菜の花まつり」のイベントも楽しめます。

22 モネの庭 3つの庭の風景



観る場所
「モネの庭」マルモクタン

選定箇所の魅力
自然をこよなく愛した画家モネが描いた風景を眺められる日本ではここだけの景観です。丁寧に手入れされた庭園を堪能できるようにベンチや解説板の配置にも配慮がなされ居心地の良い空間を創り出されています。